

平成30年度 審判委員会 事業計画

1. 事業方針

- ① 協会主催の各種大会へ、円滑に審判員を派遣する。
- ② 協会内の審判資格所有者を増やす。
- ③ 講習会や各種大会を通して、バレーボール関係者の審判経験を増やし、適正なルールの浸透を図る。

2. 具体的な内容

- ① 各種大会への審判派遣を円滑に行う。
* 資格所有者に積極的に働きかけ、一般の審判員をはじめ、小中高各カテゴリー同士が相互に審判員を派遣できるように、呼びかけや連絡をまめに行う。

- ② 資格所有者を増やすために

- * 現在チーム関係者となっている方々に正式に審判資格を取っていただけるよう、引き続き呼びかけを強めていきたい。特に、大会運営をフリーの審判員1~2名の派遣で、あとはチーム関係者で行ってもらえるのが理想である。

- * 平成30年度の岩見沢地区審判講習会 8月11日(土)予定 場所は未定 講師は道協会からの派遣を依頼

- * 7月21日(土) 岩見沢小蓮審判講習会

- ③ 大会を円滑に進めるために

- * 審判員の人数にも限界があるため、各種大会にできるだけ1人は派遣するように努めたい。

3. 平成30年度 予算

<収入>

科目	平成29年度予算	平成30年度予算	内訳
委員会費	30,000	30,000	* 岩見沢協会より
繰越金	33,610	44,250	* H29より繰越
更新料	40,000	40,000	
登録料	60,000	60,000	* 審判講習会での新規登録者
雑収入	10,000	10,000	
合計	173,610	184,250	

<支出>

科目	平成29年度予算	平成30年度予算	内訳	
事業費	更新料	40,000	40,000	* 通常の審判資格更新料
	登録料	60,000	60,000	* 審判講習会での新規登録料
	講習会経費	20,000	20,000	* 講師・モデルチーム謝礼など
会議費	2,000	2,000		
通信費	5,000	3,000		
印刷費	3,000	5,000	* 用紙代など	
審判員派遣補助費	10,000	20,000	* 選抜帯同への補助	
審判員育成費	20,000	20,000	* B級資格取得者への補助	
予備費	13,610	14,250		
合計	173,610	184,250		